



ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 3月号 (No.11)

令和8年3月18日発行



1年を振り返って



昨年の4月10日(木)に新入生8名(小学部1年生3名、中学部1年生5名)を迎えた入学式からスタートした令和7年度の学校生活がまもなく終わりを迎えようとしています。皆さんにとっては、それぞれどんな1年だったでしょうか。ひすいっ子たちは、今年度も一日一日を大切に、着実に学習を積み上げてきました。運動会や文化祭などの大行事はもちろんですが、個別や集団での学習、係活動など日々の授業の中でも、一人一人がそれぞれの目標に向かって努力を重ねてきました。その結果、全員が自らの前進を確かめることができる1年となったと感じています。

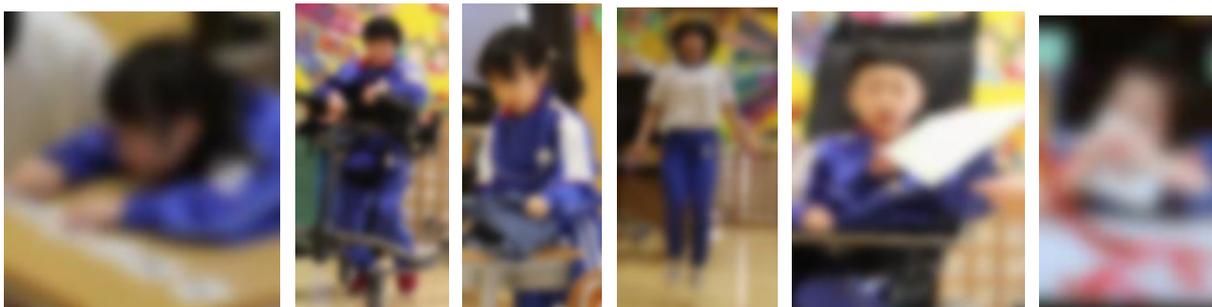
来月から始まる令和8年度には、進級・進学した学年で新しいクラスや友達との活動が待っています。ひすいっ子のみなさんのこれからの活躍を大いに期待しています。

職員一同、次年度も「ひとみを輝かせ、すてきな笑顔の、いつも元気な」ひすいっ子の頑張りを応援していきます。引き続き、よろしくお願いいたします。



1年間がんばった会 (小学部)

3月6日(金)、「1年間がんばった会」を行いました。当日はお越しいただいた方々に、自分たちで制作した看板やはらぺこあおむしをモチーフにして児童一人一人の1年間の成長を表現した共同制作をご覧くださいました。また、音楽発表では歌に合わせた振り付けで元気に歌ったり、学校生活の中でがんばったことを披露したりしました。その後、保護者の方と一緒にパラバルーンなどを楽しみました。日頃の学習の成果が発揮された「1年間がんばった会」でした。どの発表場面でも保護者の皆さんから大きな拍手やお子さんの頑張る姿を熱心に撮影する姿が見られました。ご多用の中、多くの方々にお越しいただき本当にありがとうございました。

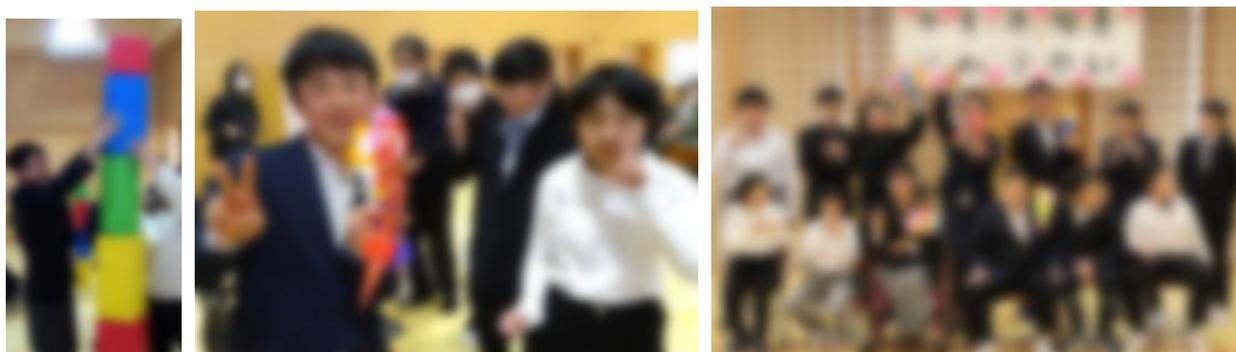
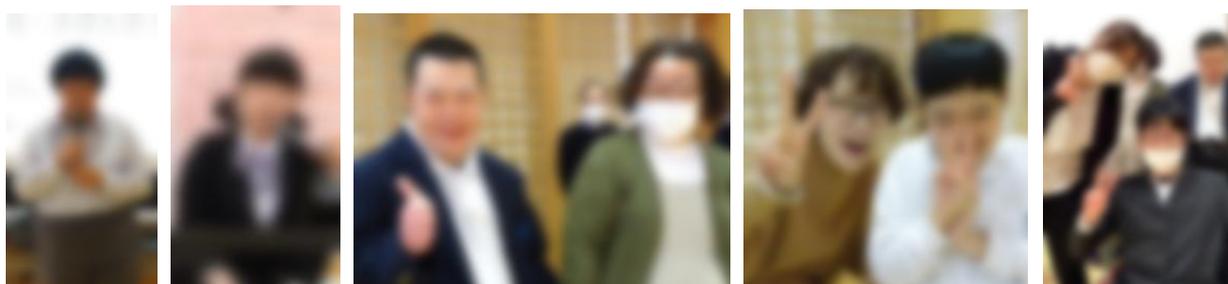




卒業・進級を祝う会（中学部）



3月5日(木)、保護者の皆様をお招きして、「卒業・進級を祝う会」を行いました。今年も、学部全員で互いの卒業や進級を祝い、1年間取り組んできた活動を披露しました。会が始まってすぐは、生徒も保護者の皆さんも少し緊張気味でしたが、生徒が企画したレクリエーション種目「つみつきジャンケンリレー」を行う頃には、徐々に笑顔が増えてきました。せっかく積み上げたブロックが最後で残念ながら倒れてしまったこともありましたが、和やかな雰囲気ゲームが進行しました。「1年間思い出ムービー」の上映では、生徒が選んだ思い出の写真に文字を入力した動画を保護者の方に見ていただきました。また、卒業生から在校生へのメッセージ・在校生から卒業生へのメッセージ交換では、カラオケ風のメッセージや手作りのプレゼントを心を込めて渡す場面などがありました。保護者の皆様、ご多用の中、ご参観いただきありがとうございました。



1年間、ご協力をいただき、ありがとうございました。